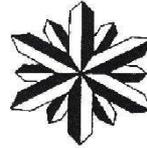




教育目標 豊かな創造性を磨き 現在及び
将来をたくましく生き抜く生徒の育成



- 活力のある一中生
- 団結力のある一中生
- 優しく力強い一中生

いざ秋季総体へ！第三陣！

先週の陸上競技に続き、今週は大北秋季総体野球競技が行われます。新たなチームとして高めてきた力を、存分に発揮してほしいと思います。

中央公園 準決勝終了1時間後

中央公園8:30		シートノックなし		中央公園10:30	
達子森 8:30	達子森 11:00	達子森 8:30	中央公園 8:30	中央公園 11:00	中央公園 8:30
1 大館南・成章	2 下川沿・国際情報	3 大館東	4 大館一	5 比内	6 鷹巣
		7 合川・上小阿仁	8 田代	9 森吉・阿仁	10 北陽

*決勝進出の2チームが全県秋季大会出場

期日: 9/14(土)、15(日)、21(土)
予備日: 16(月)、22(日)、23(月)
会場: 中央公園野球場・達子森野球場

野球

大北児童生徒理科研究発表会！

今年度の大館北秋田児童生徒理科研究発表会に、科学部代表4人が参加します。発表題は一昨年度「においの科学～カメムシ編～」、昨年度「カメムシホイホイを作ろう」でしたが、今年は??(下に載せています!) 実験方法から自分たちで考えて進めてきたその成果を、自信をもって発表してきてほしいと思います!

科学

日時: 9/14(土) 9:00~11:45
会場: 有浦小学校

○発表者 3年 池内 宗雅 富樫 依路 柁木 創多
2年 石川不動

○発表題 「いざという時の水害対策とは!？」



一中生の活躍!

よくがんばり
ました

☆わたしの主張2024県北地区予選大会(鷹巣中学校)9/4(水)

○優秀賞 佐藤 佑人 「言葉と社会」 ★全県大会出場!



☆大北秋季陸上競技(鷹巣陸上競技場)9/7(土)

★全県大会出場

○男子 総合 第4位

・1年100m	第3位	篠田 朔希	13.58★
	第6位	佐藤 壮粋	14.42
	オープン参加	佐藤 優成	15.29
・2年100m	第6位	川添 義大	13.02
・1年1500m	第1位	和田 琥太郎	4:39.73★
・2年1500m	第2位	川口 尚輝	4:27.70★
・共通110mH	第4位	日景 幹輝	18.79★
・共通砲丸投	第4位	佐藤 碧王	6m05★
	第6位	岩澤 駿	5m10
・共通4×100mR	第4位	51.17(篠田朔希・渡辺倖成・小松千暁・川添義大)	



○女子 総合 第3位

・1年100m	第6位	櫻庭 心奈	14.06★
・2年100m	第3位	菊池 凜	14.23
・共通200m	第2位	菊池 凜	29.34★
	第3位	櫻庭 心奈	29.53
・共通800m	第6位	松村 佳世子	2:48.19
・2年1500m	第2位	松村 佳世子	5:33.52★
	第5位	藤原 志歩	5:55.28
	オープン参加	鳥潟 楓音	5:17.23
・共通100mH	第2位	畠山 結愛	17.36★
・共通走幅跳	第1位	藤原 葵衣	4m54★
	第5位	中田 結菜	3m62
・共通4×100mR	第2位	54.51(畠山結愛・櫻庭心奈・藤原葵衣・菊池凜)★	



☆全県秋季水泳競技(県立総合プール)9/7(土)

○男子 総合 第5位

・100mバタフライ	第1位	高橋 諒	1:01.28
・200mバタフライ	第1位	高橋 諒	2:17.69
・4×100mリレー	第4位	4:42.02 (高橋諒・田村一颯・吉田漣・小笠原颯馬)	
・4×100mメドレーリレー	第6位	5:27.36 (吉田漣・小笠原颯馬・高橋諒・田村一颯)	



○女子

・200m個人メドレー	第3位	成田 真澄	2:37.09
・100m背泳ぎ	第2位	根本 心結風	1:14.00
・200m背泳ぎ	第3位	根本 心結風	2:38.96

第248回鳳雛講座! 伝統工芸士として!

9月4日(水)に今年度5回目の鳳雛講座を行いました。講師は曲げわっぱ工房E08(いーわっぱ)代表責任者で伝統工芸士の仲澤恵梨さんが務めてくださいました。合わせて約100名の一中生と保護者が参加し、仲澤さんをご自身の経験や感じてきたこと、次世代への期待を含め熱く語ってくださいました。講話後には商品を手にとって見る時間もあり、最後まで盛り上がった時間となりました。

○講話の内容

・ 伝統工芸士としての仕事…

厳しい冬だからこそ育つ木目の美しい木、だからこそできる伝統工芸品の曲げわっぱ。この道に進もうと思ったきっかけは、高校時代に体験を通して伝統工芸に出会ったこと、そして短大に進学して専門知識を学んだ。伝統工芸士になるには実技・筆記試験があり、合格して初めて伝統工芸士に認定される。仲澤さんは、女性として最年少で合格した。入社した当時は覚えることも怒られることも多く、厳しいと感じることもあったが、その中で自分自身の技術やセンスを高めてきた。職人の多くは男性、購入者の多くは女性…自分が女性としてできること、自分の技術を生かしたいと考え、独立し現在に至る。

・ 仕事で心がけていること

伝統工芸品の曲げわっぱを周知することや、将来につながる新しい形での伝統工芸を提案するために、思いついたことをとにかくやってみることやお客様からの意見を参考にすることを大切にしている。それが今までになかった商品開発につながっている。また、女性であることの意味を大切に仕事に臨んでいる。デザインはもちろん、今後女性の伝統工芸士が増えて活躍できるように担い手を育成することも大切な役目である。アクセサリーに目を向けたのは、自分自身がアクセサリーに興味があり好きだったから。伝統にとらわれすぎず、新たな伝統を築くことを心がけている。

○結びに

これから目指す自分の未来を実現するために、お客様が何を欲しているのかを考え、自分の辛かった経験を生かして楽しく明るい雰囲気をも自分から発信することで次の担い手を育てていきたい。自分の姿は相手の姿、嬉しいことも辛いことも全て自分の姿が相手に映し出されていると考えている。だからこそ自分を大事にしたいし大事にしてもらいたい。それを実現するためには人とのつながりが大事である。物作りのスタートは自分の「好き」から始まる。人とのつながりこそが自分の成長、そして仕事や技術を高めることに直結する。勉強も然り、興味のあることに特化することで新しい世界につながり、それを自分の将来につなげてほしい。

○生徒の感想から

- ・ 伝統工芸士になることは難しいと思ったが、実際に曲げわっぱの製品を見てとてもきれいだと思った。身近な人にプレゼントしてみたい。
- ・ 一つの製品にたくさんの思いが詰まっていることが分かった。家にある曲げわっぱの製品を改めて使ってみたい。
- ・ お弁当の他にもアクセサリーなど幅広い可能性があることが分かった。さらにお客様の意見を取り入れたり、新しい製品の開発をしたりすることは勇気のいることだと思う。私も小さな勇気を大切に、これからの勉強や生活にも生かしていきたいと思う。



一中生スタッフ!

～ 激励会の様子 9 / 6 (金) ～



お知らせ

県PTA連合会より「第50回秋田県PTA研究大会男鹿大会」の開催案内が届いております。興味のある方は右のQRコードから第2次案内をご覧になり、参加を希望される場合は教頭：加賀谷太郎（42-4177）まで直接ご連絡ください。

